

日中韓サミット後の一帯一路と日本の戦略

2018年6月24日(日) 9:30(開場9:00)

共催 一帯一路日本研究センター、一般社団法人アジア連合大学院機構
後援 日本華人教授会議、日本ビジネスインテリジェンス協会、日中友好協会、国際貿易投資研究所
会場 専修大学神田校舎7号館3階731教室

総合司会：朽木昭文（日本大学教授、学会理事長）

第一部
9:30~11:00

自由報告若手部会・歴史文化部会

- I：自由報告若手研究者部会（9:30~10:20）
岩木秀樹（創価大学非常勤講師）「イスラームにおける弱者救済とテロの低減化」
劉鵬（広東海洋大学経済学部講師）「中国農業銀行のブルー・オーシャン戦略について」
朝格吉拉圖（筑波大学環境学博士、GAIA機構研究員）「モンゴル砂漠緑化に見る中日の技術協力」
- II：歴史文化部会（10:20~11:00）
村石憲照（武蔵野大学客員教授）「シルクロードとアジア文化の道」
井上良一（ソウル宣言の会事務局）「日韓交流から見た韓国社会の変貌」

第二部
11:00~11:55

岡倉天心受賞記念特別講演：「21世紀グローバル化と日中米関係」

司会：大西広（慶応義塾大学経済学部教授）
坂本雅子（名古屋学院大学名誉教授）「空洞化と属国化を超えて」
矢吹晋（横浜市立大学名誉教授）「習近平の中国はどこに行くか」

理事会は7号館8階
会議室で行います。

理事会（12:00~12:30）／総会（13:00~13:15）

理事会席に軽食を
用意いたします。
（お弁当代一人500円）

第三部
13:15~14:25

「日中韓サミット後のASEANと東アジア」

司会：岩内秀徳（富山大学経済学部教授）
唱新（福井県立大学経済学部教授）「ASEANと中印関係—新アジアトライアングルへ」
椎野幸平（拓殖大学国際関係学部教授）「ASEANとメガFTA」

第四部
14:25~16:00

「日中韓サミット後の一帯一路構想と東アジア」

司会：周璋生（立命館大学政策科学部教授）
渡邊啓貴（東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授）「第三の一帯一路：氷上シルクロードと日本」
徐一睿（専修大学経済学部准教授）「ユーラシア輸送インフラと日中協力の道」
朱永浩（福島大学経済経営学類准教授）「一帯一路と北東アジア物流」

～コーヒーブレイク（16:00~16:10）～

第五部
16:10~17:55

「グローバル・シフトと勃興アジアと朝鮮半島」

司会：萩原伸次郎（横浜国立大学名誉教授）
櫻川昌哉（慶応義塾大学経済学部教授）「グローバル化と日米中の政治秩序の変化」
木村朗（鹿児島大学法文学部教授）「朝鮮半島和解のダイナミズム」
井川紀道（東洋学園大学客員教授、MIGA元長官）「一帯一路のガバナンス問題とアジア投資銀(AIIB)を考える」

総括（17:55~18:00）進藤榮一（筑波大学名誉教授、学会会長）

シンポジウム参加費（資料代込）

ISAC会員（資料代）500円
関係機関会員 1,000円 / 一般参加者 2,000円

お申込先

- メール info@isac.asia
- 学会HP <http://isac.asia>

懇親会

18:15
20:00

会場：王家私菜神保町本店

東京都千代田区神田神保町3-3-2 ジェイスタワー1F/2F
tel. 03-6380-1086（専修大学靖国通り向かい）

懇親会参加会費

3,500円（フリードリンク付き）